

信州の環境にやさしい農産物認証 栽培事例（水稻）

地域（標高）	諏訪市（950m）
土壌（土性）	黒ボク土

項目	生産計画の内容	補足メモ																				
1 栽培 状況	(1) 品目 水稻（品種：あきたこまち）																					
	(2) 面積 1,009 a																					
	(3) 栽培戸数又は労働力 9戸																					
	(4) 栽培期間 平成26年5月～平成26年10月																					
	(5) 収穫期間 平成26年9月15日頃～平成26年10月15日頃																					
	(6) 収穫量 H25実績 42,300 kg（うち出荷量：42,300 kg） H26計画 70,834 kg（うち出荷量：70,834 kg）																					
2 栽培 方法	(1) 土づくり かま-クワップ 平成25年10月中・下旬～平成26年4月中・下旬	前年秋に石灰（春一番） 6～8kg/10a播種 翌春鋤き込み																				
	(2) 播種 平成26年4月15日																					
	(3) 育苗 平成26年4月24日～4月25日																					
	(4) 田植え 平成26年5月26日																					
	(5) 施肥 ○化学肥料を50%以上削減するために導入している具体的な技術  委託販売先から購入している「米の精」を利用し、化学肥料の低減を図っている。  ○技術を導入する際の考え方  鶏糞を使用すると食味が低下すると、委託販売先からの指摘を受けて、同左指定の植物 有機100%肥料を使用している。  肥料の施用状況																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">肥料の種類</th> <th rowspan="2">施用量 (kg/10a)</th> <th colspan="3">成分量(kg)</th> </tr> <tr> <th>窒素 うち化学由来</th> <th>リン酸</th> <th>加里</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>米の精(5-2-1)</td> <td>150</td> <td>7.5</td> <td>0</td> <td>3</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>7.5</td> <td>0</td> <td>3</td> <td>1.5</td> </tr> </tbody> </table>		肥料の種類	施用量 (kg/10a)	成分量(kg)			窒素 うち化学由来	リン酸	加里	米の精(5-2-1)	150	7.5	0	3	1.5	合計		7.5	0	3	1.5	
肥料の種類	施用量 (kg/10a)			成分量(kg)																		
		窒素 うち化学由来	リン酸	加里																		
米の精(5-2-1)	150	7.5	0	3	1.5																	
合計		7.5	0	3	1.5																	
<table border="1"> <tr> <td>地区慣行施肥量(kg/10a)</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>低減率(%)</td> <td>100</td> </tr> </table>		地区慣行施肥量(kg/10a)	11	低減率(%)	100																	
地区慣行施肥量(kg/10a)	11																					
低減率(%)	100																					

2 栽培方法	(6) 病虫害防除	<p>○化学合成農薬を50%以上削減するために導入している具体的な技術</p> <p>発生雑草の種類により、ほ場毎に使用する除草剤を変えるよう事前に複数の除草剤体系を作成</p> <p>○技術を導入する際の考え方</p> <p>ほ場毎に発生する雑草を把握し、除草効果のある薬剤を選択。</p> <p>病虫害防除の内容</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>使用農薬名</th> <th>倍率・使用量</th> <th>有効成分数</th> <th>散布回数</th> <th>成分カウント</th> <th>除外カウント</th> <th>慣行回数への付加カウント</th> <th>地域慣行農薬使用回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>殺虫殺菌剤</td> <td>ツインターホ<sup>®</sup> 箱粒剤08</td> <td>50g/箱</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>殺菌剤</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>殺虫剤</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>除草剤</td> <td>アルハブ<sup>®</sup> フアブル</td> <td>500ml/10a</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>除草剤</td> <td>ゲッターフロアブル</td> <td>500ml/10a</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>植調剤</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="7" style="text-align: right;">合計</td> <td>5</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>12</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <tr> <td>農薬の使用回数</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>地区慣行農薬使用回数 (kg/10a)</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>削減率 (%)</td> <td>58.3%</td> </tr> </table>		使用農薬名	倍率・使用量	有効成分数	散布回数	成分カウント	除外カウント	慣行回数への付加カウント	地域慣行農薬使用回数	殺虫殺菌剤	ツインターホ <sup>®</sup> 箱粒剤08	50g/箱	2	1	2				殺菌剤								5	殺虫剤								3	除草剤	アルハブ <sup>®</sup> フアブル	500ml/10a	1	1	1			4	除草剤	ゲッターフロアブル	500ml/10a	2	1	2				植調剤									合計							5	0	0	12	農薬の使用回数	5	地区慣行農薬使用回数 (kg/10a)	12	削減率 (%)	58.3%
		使用農薬名	倍率・使用量	有効成分数	散布回数	成分カウント	除外カウント	慣行回数への付加カウント	地域慣行農薬使用回数																																																																									
	殺虫殺菌剤	ツインターホ <sup>®</sup> 箱粒剤08	50g/箱	2	1	2																																																																												
	殺菌剤								5																																																																									
	殺虫剤								3																																																																									
除草剤	アルハブ <sup>®</sup> フアブル	500ml/10a	1	1	1			4																																																																										
除草剤	ゲッターフロアブル	500ml/10a	2	1	2																																																																													
植調剤																																																																																		
合計							5	0	0	12																																																																								
農薬の使用回数	5																																																																																	
地区慣行農薬使用回数 (kg/10a)	12																																																																																	
削減率 (%)	58.3%																																																																																	
(7) 雑草防除	ほ場毎に発生雑草の種類を把握し、使用する除草剤を変えている。																																																																																	
(8) 水管理																																																																																		
(9) 収量の状況	600kg/10a 平年並み 慣行栽培と同等																																																																																	
(10) その他特記事項																																																																																		

3 販売状況	(1) 主な販売地域	
	(2) 販売方法	JA集荷による委託販売、JAから米穀卸業者へ販売
	(3) 県認証の活用方法	化学肥料、化学合成農薬を50%以上削減した米であることをアピールして販売
	(4) 実需者や消費者の反応、メリット	特別栽培米として委託販売先に全量引受けしてもらっている。

